



JFE

JFEグループ

2003年度 上半期決算および
年度業績見通し

2003年11月20日



本日の内容

- 1 . ご挨拶…………… J F E ホールディングス
代表取締役副社長 宮崎徹夫

- 2 . 2003年度 上半期決算および年度業績見通し
…………… J F E ホールディングス
常務執行役員 財務・I R 部門長
林田英治

本資料は、証券取引法上のディスクロージャー資料ではなく、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、提示された予測等は説明会の時点で入手された情報に基づくものであり、不確定要素を含んでおります。従いまして、本資料のみに依拠して投資判断されますことはお控え下さいますようお願い致します。本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。



目次

2003年度 上半期決算及び
年度業績見通し

JFEスチール

JFEエンジニアリング 他

JFEホールディングス



JFEスチール
2003年度 上期連結決算



03年度上期決算の状況

JFEスチール

単位:億円

03上ROS
 単体 11.0%
 連結 9.6%

	02年度(A)			03年度(前回)(B)			03年度(今回)(C)
	上期	下期	年間	上期	下期	年間	上期
(単体)	(6,034)	(6,435)	(12,469)	(6,580)	(6,590)	(13,170)	(6,593)
売上高	9,389	10,386	19,775	9,650	10,350	20,000	10,042
(単体)	(294)	(533)	(827)	(800)	(900)	(1,700)	(824)
営業利益	470	859	1,329	1,070	1,230	2,300	1,147
(単体)	(147)	(456)	(603)	(700)	(800)	(1,500)	(728)
経常利益	225	685	910	850	1,050	1,900	965
(単体)				(340)	(390)	(730)	(354)
純利益				410	470	880	471

02年度の経常利益等については、概算値となっております。



02下 03上 連結経常利益 + 280億円内訳

単位: 億円

	02年度(A)			03年度(前回)(B)			03年度(今回)(C)
	上期	下期	年間	上期	下期	年間	上期
(単体)	(147)	(456)	(603)	(700)	(800)	(1,500)	(728)
経常利益	225	685	910	850	1,050	1,900	965

スチール単体変化

- **コスト変動** + 92
 - ▶ **変動費** + 80 (原料単価 61 鉄鉱石/合金鉄/フルトUP, 原料炭ダウ (配合/歩止/原単位等+141))
 - ▶ **労務費** + 17 (賞与 13含む)
 - ▶ **償却費** + 20
 - ▶ **固定費** + 20 (補修費削減)
 - ▶ **その他** 45 (年金数理差異償却、特別退職金経常利益取)
- **為替レート** 10 (レート120.6 119.1 1.5円円高)
- **償却一過性** 96 (福山、京浜定額法 定率法 49、増加償却 47)
- **数量、構成、価格** + 305
- **営業外損益他** 19 (金融収支+29, その他 48)

コスト削減	+ 121億円
原料単価	61
コスト削減実質 + 182億円	

スチール単体利益変化 + 272 (02下456億円 03上728億円)

関係会社利益変化 + 8 (季節差あるものの増加、電炉好調で#9参照)



02下 03上 連結経常利益 + 280億円内訳

単位: 億円

	02年度(A)			03年度(前回)(B)			03年度(今回)(C)
	上期	下期	年間	上期	下期	年間	上期
(単体)	(147)	(456)	(603)	(700)	(800)	(1,500)	(728)
経常利益	225	685	910	850	1,050	1,900	965

スチール単体変化

- **コスト変動** + 92
 - ▶ 変動費 + 80 (原料単価 61 (配合/歩止/原)
 - ▶ 労務費 + 17 (賞与 13含む)
 - ▶ 償却費 + 20
 - ▶ 固定費 + 20 (補修費削減)
 - ▶ その他 45 (年金数理差異)
- **為替レート** 10 (L)
- **償却一過性** 96 (福)
- **数量、構成、価格** + 305
- 営業外損益他 19 (C)

スチール単体利益変化 + 272 (02)

関係会社利益変化 + 8 (季節)

< 活動としての評価 >

- ・単体経常利益変化 + 272億円
- 償却費一過性 + 96億円
- 為替/営業外 + 58億円(除く金融収支)

実質改善額 + 426億円

- ・コスト削減実質 + 153
- ・金融収支改善 + 29
- ・ONLY1、NO1 + 50程度

中期計画の半分を達成

約230億円の改善

- ・原料単価 61
- ・数量価格 + 255程度

約190億円の改善



02上 03上 連結経常利益 + 740億円内訳

単位: 億円

	02年度(A)			03年度(前回)(B)			03年度(今回)(C)
	上期	下期	年間	上期	下期	年間	上期
(単体)	(147)	(456)	(603)	(700)	(800)	(1,500)	(728)
経常利益	225	685	910	850	1,050	1,900	965

スチール単体変化

- **コスト変動** + 162
 - 変動費 + 175 (原料単価 117 鉄鉱石/合金鉄/フレアアップ, 原料炭ダウ (配合/歩止/原単位等+292))
 - 労務費 + 12 (賞与UP 23含む)
 - 償却費 + 15
 - 固定費 + 10 (補修費削減)
 - その他 50 (年金数理差異償却、特別退職金経常利益取)
- **為替レート** 40 (レート123.1 119.1 4.0円円高)
- **償却一過性** 96 (福山、京浜定額法 定率法 49、増加償却 47)
- **数量、構成、価格** + 500
- **営業外損益他** + 55 (金融収支+16, その他 + 39)

コスト削減	+ 178億円
原料単価	117
コスト削減実質 + 295億円	

スチール単体利益変化 + 581 (02上147億円 03上728億円)

関係会社利益変化 + 159 (ケミ加、電炉好調ライド #9参照)



02上 03上 連結経常利益 + 740億円内訳

単位: 億円

	02年度(A)			03年度(前回)(B)			03年度(今回)(C)
	上期	下期	年間	上期	下期	年間	上期
(単体)	(147)	(456)	(603)	(700)	(800)	(1,500)	(728)
経常利益	225	685	910	850	1,050	1,900	965

スチール単体変化

- **コスト変動** + 162
 - 変動費 + 175 (原料単価 117 (配合/歩止/原)
 - 労務費 + 12 (賞与UP 23含)
 - 償却費 + 15
 - 固定費 + 10 (補修費削減)
 - その他 50 (年金数理差異)
- 為替レート 40 (L)
- 償却一過性 96 (福)
- 数量、構成、価格 + 500
- 営業外損益他 + 55 (C)

スチール単体利益変化 + 581 (02)

関係会社利益変化 + 159 (ケ)

< 活動としての評価 >

- ・単体経常利益変化 + 581億円
- 償却費一過性 + 96億円
- 為替/営業外 + -億円(除く金融収支)

実質改善額 + 677億円

- ・コスト削減実質 + 279
- ・金融収支改善 + 16
- ・ONLY1、NO1 + 50程度

中期計画の半分を達成

約350億円の改善

- ・原料単価 117
- ・数量価格 + 450程度

約330億円の改善



(参考)03上前回vs今回 連結経常利益 + 115億円内訳

単位:億円

	02年度(A)			03年度(前回)(B)			03年度(今回)(C)
	上期	下期	年間	上期	下期	年間	上期
(単体)	(147)	(456)	(603)	(700)	(800)	(1,500)	(728)
経常利益	225	685	910	850	1,050	1,900	965

スチール単体変化

- コスト変動 + 2
- 為替レート + 8 (レート118 119.1 1.1円円安)
- 償却一過性 36 (増加償却等)
- 数量、構成、価格 + 50
- 営業外損益他 + 4

スチール単体利益変化 + 28

関係会社利益変化 + 87 (ケミカル、電炉好調)



営業外損益

(単位:億円)

	02上	02下	03上	02下	03上
連結	245	174	182		8
(単体)	(147)	(77)	(96)	(19)	
(持分)	(22)	(48)	(30)	(18)	
(その他)	(120)	(145)	(116)	(+29)	

< 単体内訳 >

金融収支	100	113	84	+29
為替差額	50	11	36	25
その他	+3	+47	+25	22



(参考)03年度上期出荷状況

03上期出荷数量品種別内訳

	03上売上数量	
鋼板	9,829 千t	80%
条鋼	908 千t	7%
鋼管	713 千t	6%
その他	870 千t	7%
	12,320 千t	

03上期輸出地域別比率

	比率
アジア	88%
アメリカ	5%
欧州	1%
その他	6%
合計	100%

数量ベース

中南米含む



(参考)03年度上期関係会社の状況

		売上高	経常利益
NKK条鋼	02/上	593	13
	02/下	619	8
	03/上	617	37
ダイワスチール	02/上	147	2
	02/下	158	8
	03/上	174	17
東北スチール	02/上	41	1
	02/下	48	0
	03/上	56	5
豊平スチール	02/上	42	2
	02/下	55	2
	03/上	51	4

		売上高	経常利益
川鉄鉱業	02/上	153	12
	02/下	150	11
	03/上	156	18
鋼管鉱業(連)	02/上	145	5
	02/下	163	4
	03/上	144	5
水島合金鉄	02/上	85	4
	02/下	83	5
	03/上	79	6

		売上高	経常利益
川鉄鋼板(連)	02/上	169	5
	02/下	170	4
	03/上	203	13
NKK鋼板	02/上	163	2
	02/下	199	4
	03/上	206	8
JFE鋼管(連)	02/上	137	4
	02/下	160	3
	03/上	158	3

		売上高	経常利益
JFEケミカル(連)	02/上	317	18
	02/下	361	20
	03/上	345	41
川鉄情報システム(連)	02/上	163	7
	02/下	194	12
	03/上	163	3
NKKトレーディング(連)	02/上	1,902	5
	02/下	2,265	8
	03/上	2,081	6



(参考)03年度上期関係会社の状況

主な海外関係会社

		売上高	経常利益
T C S	02/上	40	3
	02/下	49	1
	03/上	54	3
P S C	02/上	14	2
	02/下	14	4
	03/上	15	3
		持分	連結寄与
C S I	02/上		8
	02/下		13
	03/上	50.0%	3
T C R	02/上		3
	02/下		4
	03/上	39.7%	6

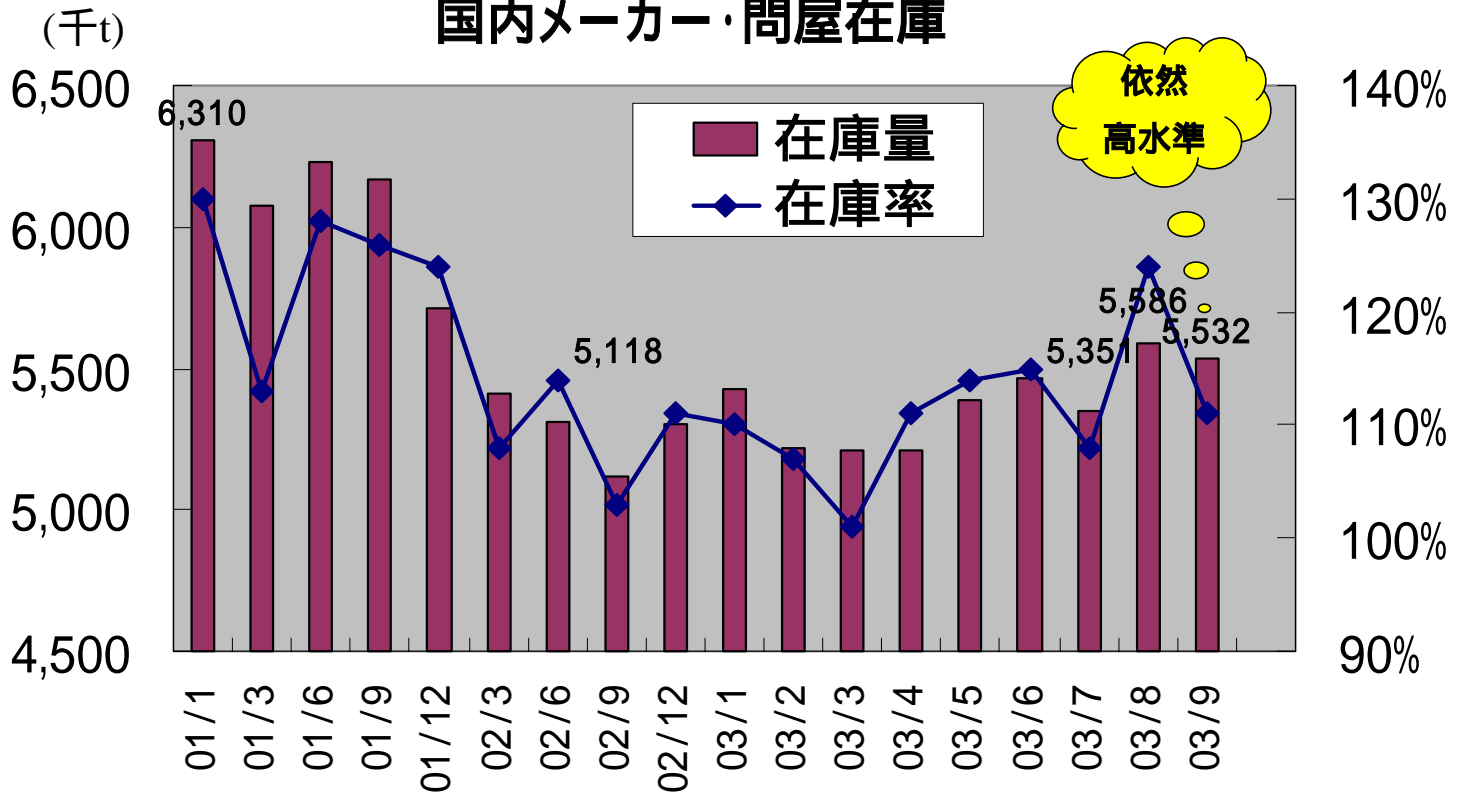


JFEスチール
2003年度 連結業績見通し



国内販売環境

国内メーカー・問屋在庫



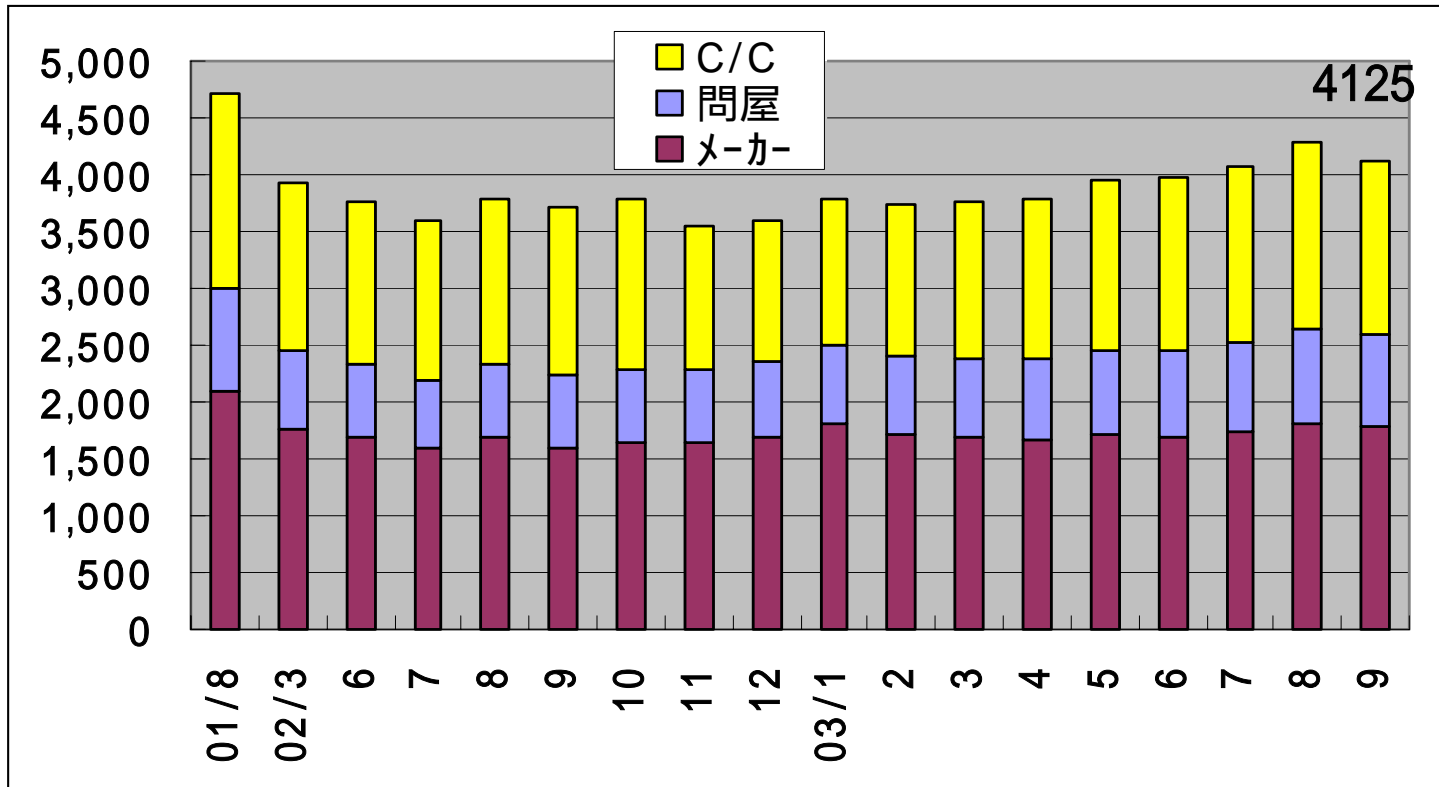


国内販売環境

JFE

薄板3品在庫

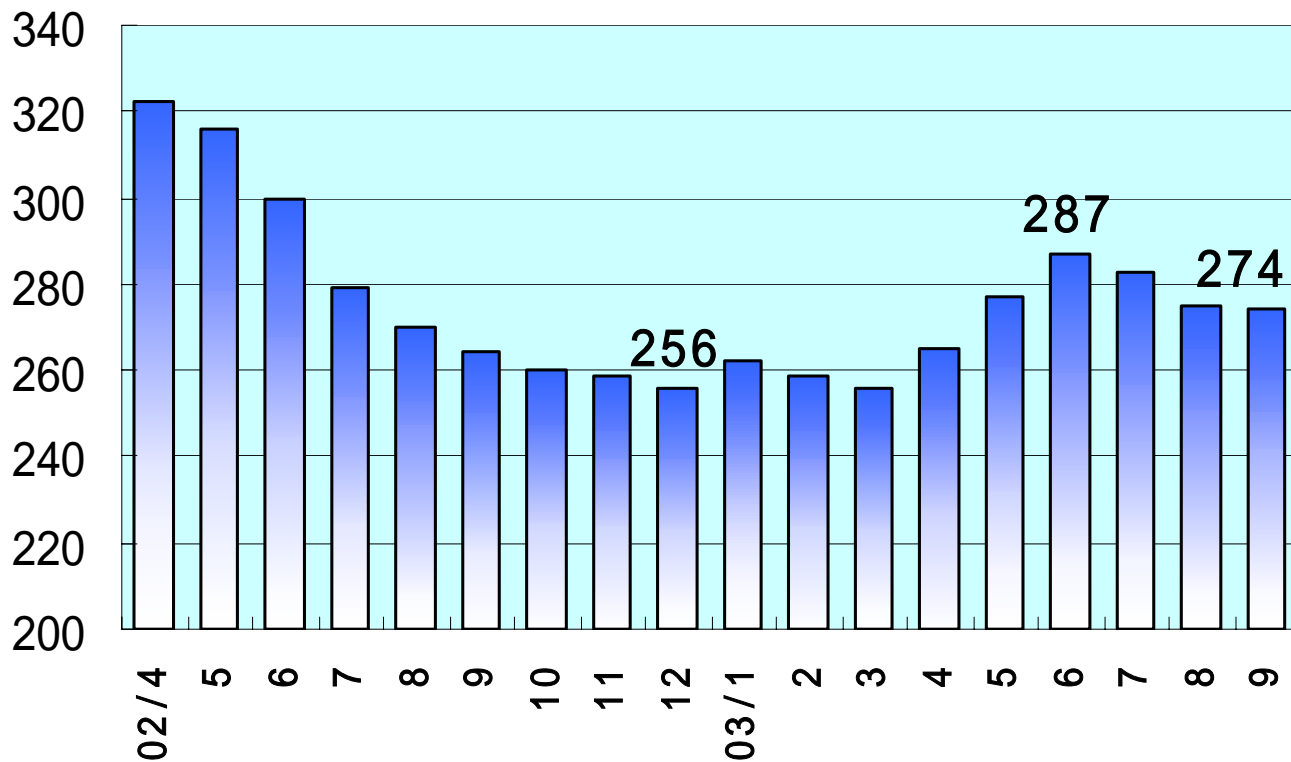
(単位:千t)



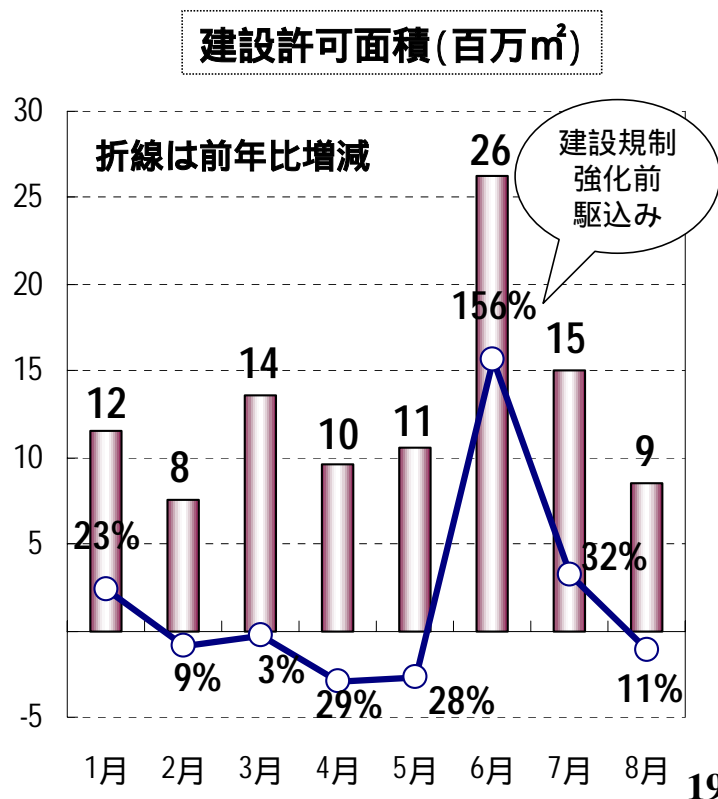
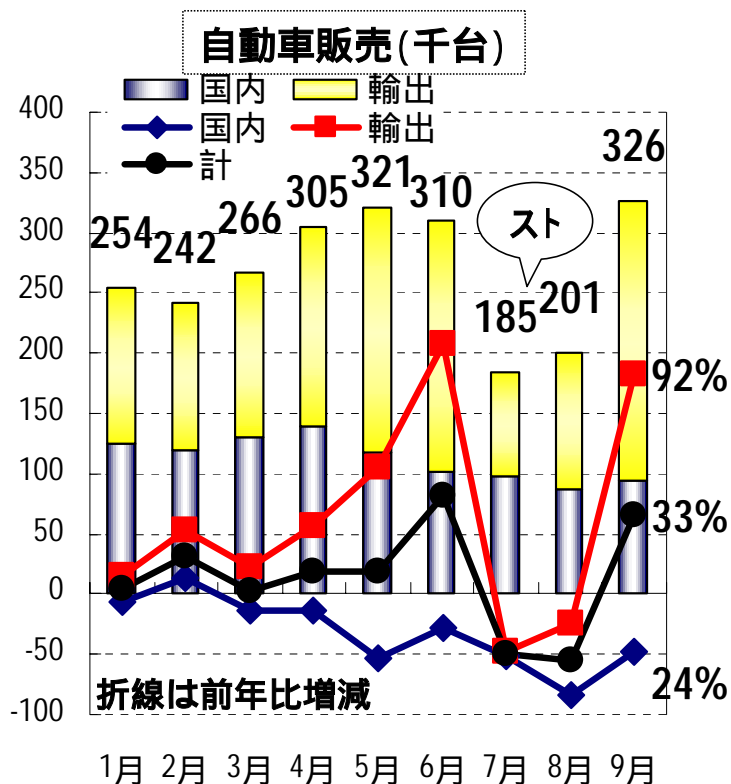


国内販売環境

形鋼 ときわ会在庫 (単位:千t)



鋼材需要産業活動水準(韓国)



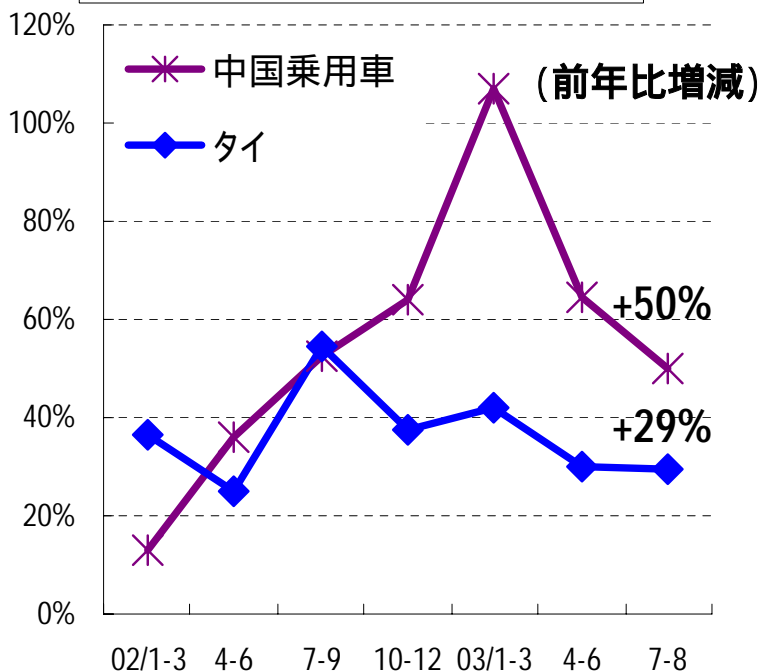


輸出鋼材需要産業活動水準(中国・ASEAN)

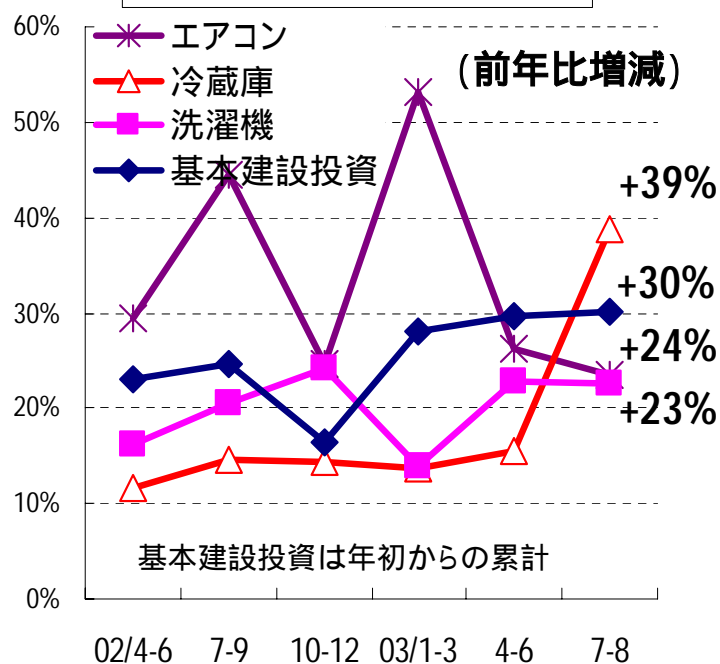
JFE

自動車販売は中国、タイとも堅調、中国家電、建設も好調持続。

中国・タイ自動車販売台数



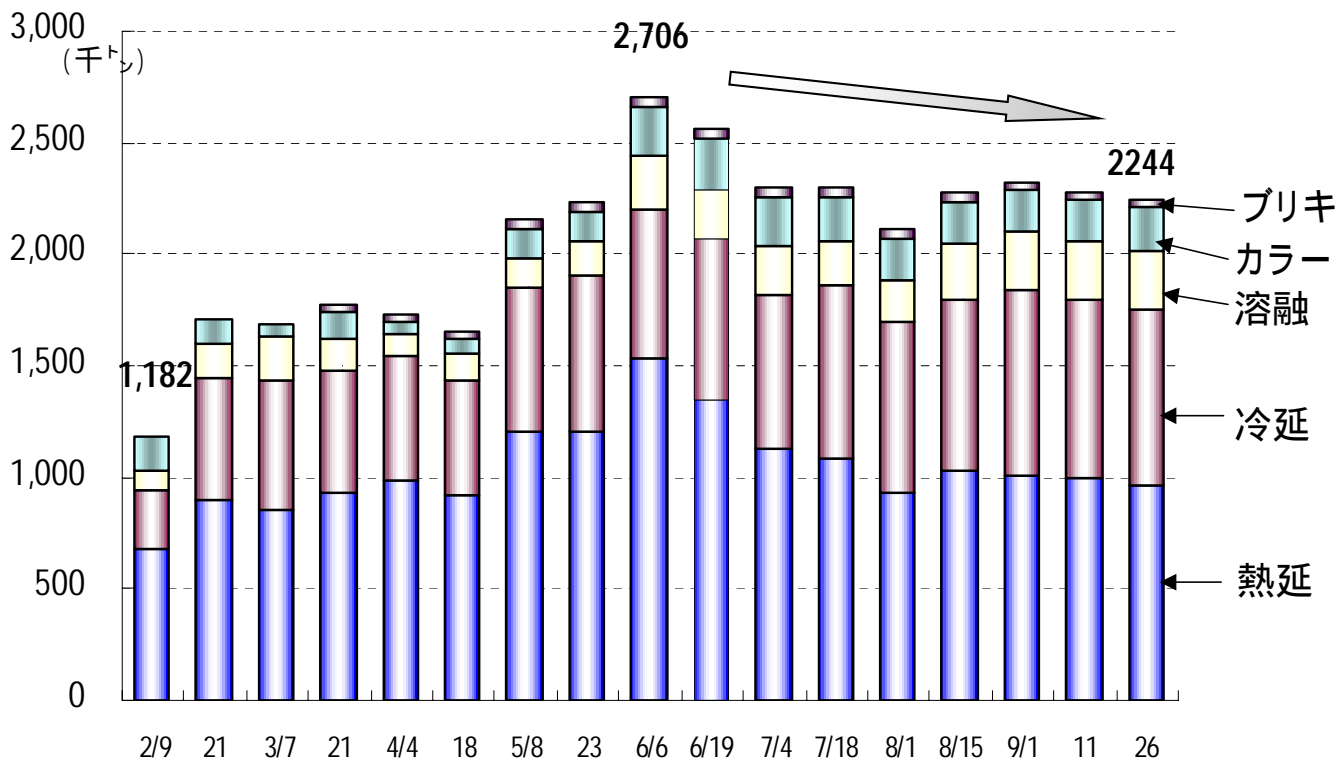
中国家電生産+建設投資





中国汎用薄板在庫

～ 華東地区薄板在庫(保稅在庫含む) ～



市中価格



\$331 (ピーク)



\$271 (ボトム)



\$302



\$322



当社の状況

数量前提 (千t)

	03上 実績	03下 予想
粗鋼生産	13,410	→ ほぼ横這
鋼材出荷	12,320	→ 微増

平均単価(千円/t) 50.5

- ・国内 自動車、建産機、造船堅調も
建設向け縮小、市中在庫増加
在庫調整のための減産強化
上期比減
- ・輸出 造船向け厚板需要増加
鋼管の大口プロジェクト受注
上期比増
価格優先の姿勢で対応

為替レート前提

売上高/営業利益の前提は、下期110円/\$

但し、経常損益ベースでは下期予約済み(約117.5円/\$)



03年度 業績見通し

JFEスチール

単位:億円

03上ROS
 単体 11.4%
 連結 9.8%

	02年度(A)			03年度(前回)(B)			03年度(今回)(C)		
	上期	下期	年間	上期	下期	年間	上期	下期	年間
(単体)	(6,034)	(6,435)	(12,469)	(6,580)	(6,590)	(13,170)	(6,593)	(6,557)	(13,150)
売上高	9,389	10,386	19,775	9,650	10,350	20,000	10,042	10,458	20,500
(単体)	(294)	(533)	(827)	(800)	(900)	(1,700)	(824)	(826)	(1,650)
営業利益	470	859	1,329	1,070	1,230	2,300	1,147	1,203	2,350
(単体)	(147)	(456)	(603)	(700)	(800)	(1,500)	(728)	(772)	(1,500)
経常利益	225	685	910	850	1,050	1,900	965	1,035	2,000
(単体)				(340)	(390)	(730)	(354)	(386)	(740)
純利益				410	470	880	471	409	880

02年度の経常利益等については、概算値となっております。



02年度 03年度 連結経常利益 + 1090億円内訳

単位: 億円

	02年度(A)			03年度(前回)(B)			03年度(今回)(C)		
	上期	下期	年間	上期	下期	年間	上期	下期	年間
(単体)	(147)	(456)	(603)	(700)	(800)	(1,500)	(728)	(772)	(1,500)
経常利益	225	685	910	850	1,050	1,900	965	1,035	2,000

スチール単体変化

- **コスト変動** + 235
 - 変動費 + 275 (原料単価 260 鉄鉱石/合金鉄/フルトアップ, 原料炭ダウ (配合/歩止/原単位等+535))
 - 労務費 15 (効率化に賞与UP 85を折込)
 - 償却費 + 20
 - 固定費 + 40 (補修費削減)
 - その他 85 (年金数理差異償却、特別退職金経常利益)
 - **為替レート** 150 (レート121.9 114.4 7.5円円高)
 - **償却一過性** 210 (福山京浜定額法 定率法 115、増加償却 95)
 - **数量、構成、価格** + 940
 - **営業外損益他** + 82 (金融収支+45、為替予約+80、廃却損等 43)
-
- **スチール単体利益変化** + 897 (02年度603億円 03年度1,500億円)
- **関係会社利益変化** + 193 (02 307億円 03 500億円 釜加/電炉系好調)

コスト削減	+ 280億円
原料単価	260
コスト削減実質 + 540億円	



02年度 03年度 連結経常利益 + 1090億円内訳

単位: 億円

	02年度(A)			03年度(前回)(B)			03年度(今回)(C)		
	上期	下期	年間	上期	下期	年間	上期	下期	年間
(単体)	(147)	(456)	(603)	(700)	(800)	(1,500)	(728)	(772)	(1,500)
経常利益	225	685	910	850	1,050	1,900	965	1,035	2,000

スチール単体変化

- **コスト変動** + 235
 - ▶ 変動費 + 275 (原料単価 260 (配合/歩止/数量) + 15 (効率化に貢献))
 - ▶ 労務費 15 (効率化に貢献)
 - ▶ 償却費 + 20
 - ▶ 固定費 + 40 (補修費削減)
 - ▶ その他 85 (年金数理差異)
 - **為替レート** 150 (円高)
 - **償却一過性** 210 (前期繰上償却)
 - **数量、構成、価格** + 940
 - **営業外損益他** + 82
- スチール単体利益変化 + 897 (円高)
- 関係会社利益変化 + 193 (円高)

< 活動としての評価 >

- ・単体経常利益変化 + 897億円
- ・償却費一過性 + 210億円
- ・為替/営業外 + 113億円
- 実質改善額 + 1,220億円**
- ・コスト削減実質 + 495
- ・金融収支改善 + 45
- ・ONLY1、NO1 + 100程度
- ・原料単価 260
- ・数量価格 + 840程度

中期計画(03~05)のコスト削減額 970億円の55%を達成見込み

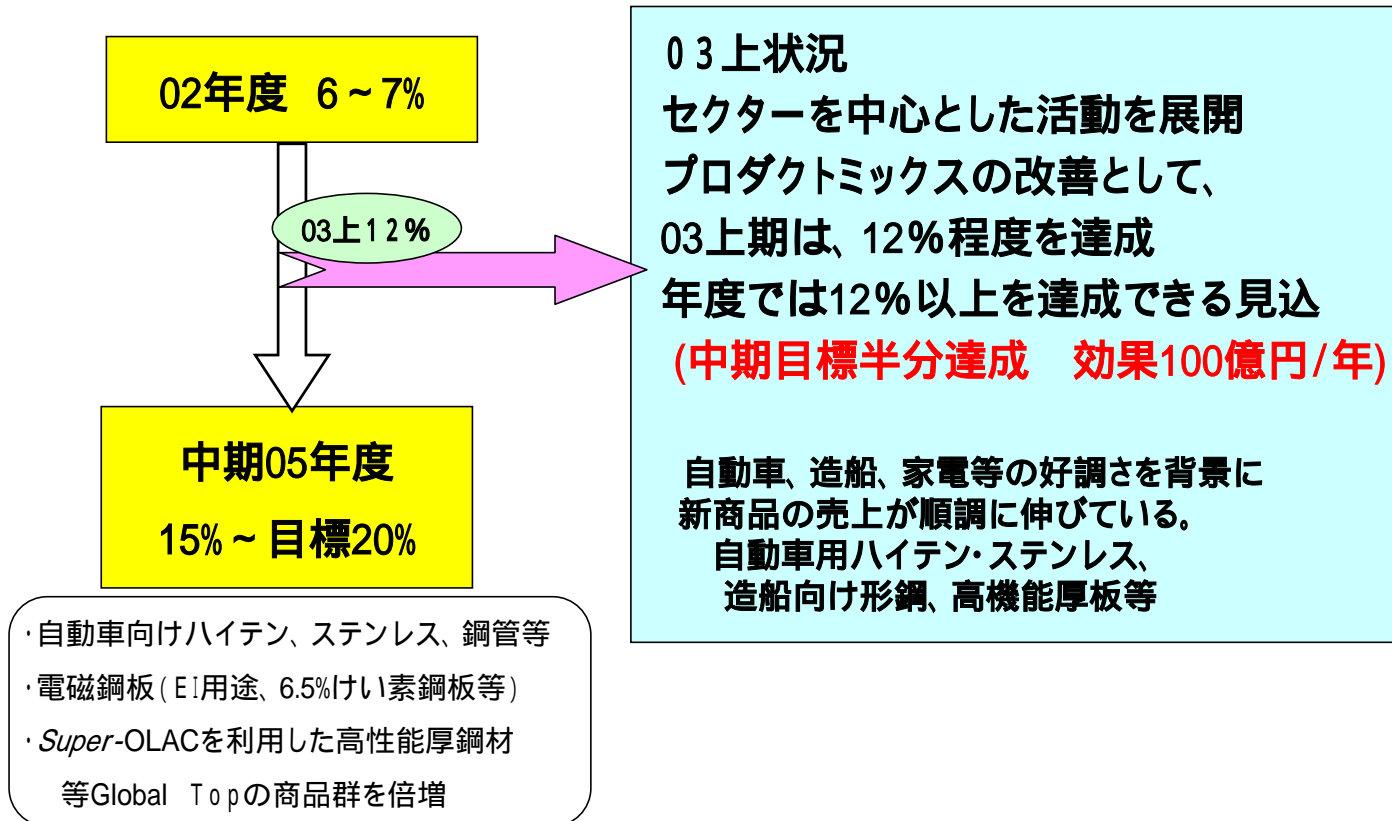
約640億円の改善

約580億円の改善

中期計画の半分を達成



Only 1、No 1 の状況





03上 03下 連結経常利益 + 70億円内訳

単位: 億円

	02年度(A)			03年度(前回)(B)			03年度(今回)(C)		
	上期	下期	年間	上期	下期	年間	上期	下期	年間
(単体)	(147)	(456)	(603)	(700)	(800)	(1,500)	(728)	(772)	(1,500)
経常利益	225	685	910	850	1,050	1,900	965	1,035	2,000

スチール単体変化

- **コスト変動** 20
 - 変動費 +25 (原料単価 83 **7レート 50** 合金鉄他 33)
(配合/歩止/原単位等+108)
 - 労務費 45 (賞与UP 50等織込み)
 - 償却費 20
 - 固定費 +15
 - その他 +5
 - **為替レート** 100 (レート119.1 110円/\$)
 - **償却一過性** 20 (定率法影響拡大)
 - **数量、構成、価格** +140
 - 営業外損益他** +44 (金利+15, 配当 15, 為替予約+80, 廃却他 36)
-
- スチール単体利益変化 + 44 (03上728億円 03下772億円)
- 関係会社利益変化 + 26 (季節差主因)

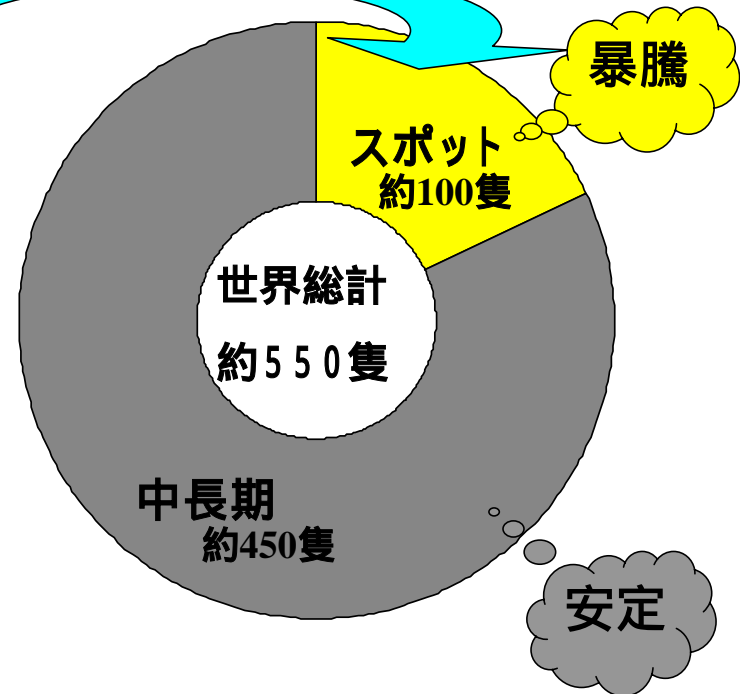
下期のトピックス原料フレートマーケットの現状

全世界大型バラスト船(12万t以上)構成

・中国市場に端を発する世界的な需要増・積地滞船増に伴う船腹能力不足が、

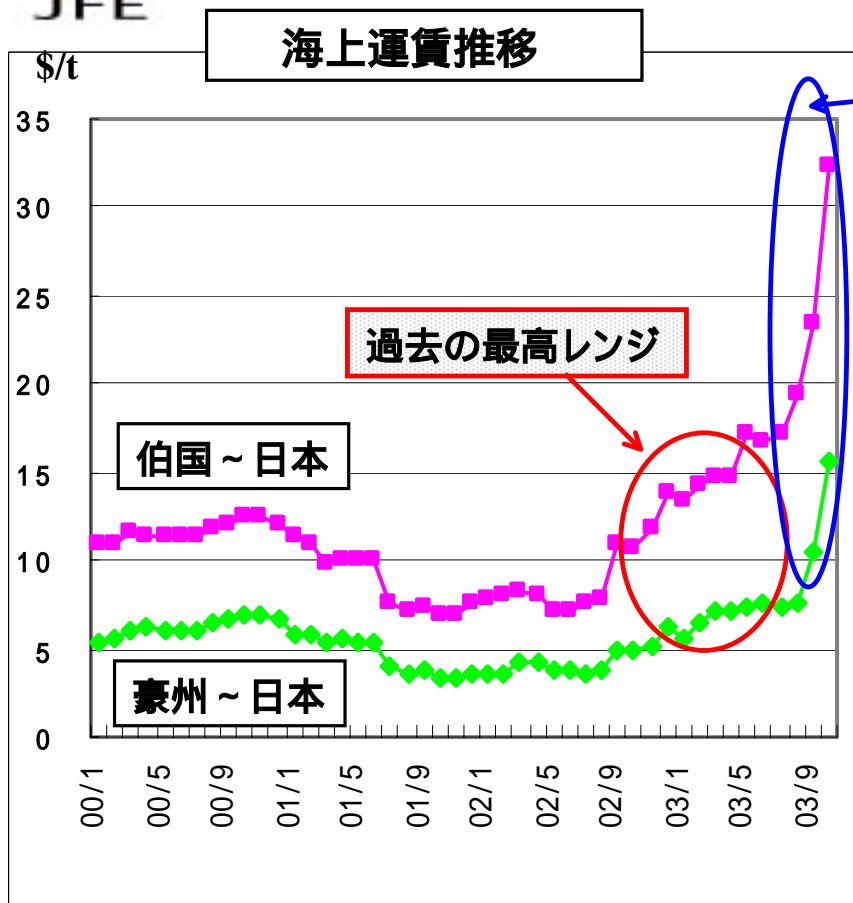
全体の約20%でしかないスポットマーケットで調整され、暴騰を生じている。

・過去マーケットは長期低迷していたことから、一般船主(=海外船主)は千載一遇の好機との対応をとっている。





下期のトピックス原料フレートマーケットの現状



9月に過去最高レベルを突破
以降海上運賃は青天井状況

JFEスチールは、
専用船及び長期契約の
比率90%~95%
= スポット比率10%~5%

損益影響額は、
02年度対03年度で 80億円
03上対03下で 50億円
来年以降は、専用船・長契
を増やす手配済み



JFE

03年度前回vs今回 連結経常利益 + 100億円内訳

単位: 億円

	02年度(A)			03年度(前回)(B)			03年度(今回)(C)		
	上期	下期	年間	上期	下期	年間	上期	下期	年間
(単体)	(147)	(456)	(603)	(700)	(800)	(1,500)	(728)	(772)	(1,500)
経常利益	225	685	910	850	1,050	1,900	965	1,035	2,000

スチール単体変化

- **コスト変動** 70
 - 変動費 60 (原料単価 70 ルート/合金鉄アップ)
(配合/歩止/原単位等+10)
 - その他 10
 - **為替レート** 75 (レート118 114.4 3.6円円高)
 - **償却一過性** 90 (増加償却)
 - **数量、構成、価格等** + 185
 - 営業外損益** + 50 (為替予約+80等)
- 為替差としては、相殺
-
- **スチール単体利益変化** + 0 (前回1,500億円 今回1,500億円)
 - **関係会社利益変化** + 100 (ケミカル/電炉系好調等)



JFEエンジニアリング

JFE都市開発

LSI事業

2003年度 連結業績見通し



JFEエンジ 02上 03上

(単位:億円)

	2002年 上期	2003年 上期	増減
受注高*	1,339	1,421	82
売上高	1,964	1,037	927
(造船)	(508)	(0)	(508)
(環境部門)	(663)	(398)	(265)
(他)	(793)	(639)	(154)
営業利益	33	73	106
(造船)	(70)	(0)	(70)
(他)	(37)	(73)	(36)

(*注:2002年の受注には造船含まず)

営業利益:コスト合理化+10、事業環境悪化他 46



JFEエンジ 02年度 03年度

(単位:億円)

	2002年度 実績	2003年度 前回(9/4)	2003年度 今回
受注高 [*]	3,681	3,500	3,500
(環境部門)	(1,770)	(1,500)	(1,500)
(他)	(1,911)	(2,000)	(2,000)
売上高	4,573	3,500	3,500
(造船)	(520)	(0)	(0)
(環境部門)	(1,880)	(1,400)	(1,400)
(他)	(2,173)	(2,100)	(2,100)
営業利益	128	50	50
(造船)	(70)	(0)	(0)
(他)	(58)	(50)	(50)

(*注:2002年度の受注高には造船を含まず)

営業利益:コスト合理化 +50、事業環境悪化他 58



(参考)03年度上期 関係会社の状況

(単位:億円)

		売上高	経常利益
JFE工建	02/上	251	11
	02/下	771	10
	03/上	259	5
JFEプラント &サービス	02/上	228	10
	02/下	656	45
	03/上	146	5
		持分	連結寄与
ユニバーサル造船	02/上		-
	02/下		7
	03/上	50.0%	21



都市開発・LSI 02上 03上

JFE都市開発 (単位:億円)

	2002年度 上期	2003年度 上期
売上高	111	90
営業利益	2	5

営業利益:分譲マンション販売増

LSI事業 (単位:億円)

	2002年度 上期	2003年度 上期
売上高	183	198
営業利益	8	23

営業利益:デジタル家電向け製品販売増、コスト削減



都市開発・LSI 02年度 03年度

JFE都市開発 (単位:億円)

	2002年度 実績	2003年度 前回(9/4)	2003年度 今回
売上高	308	320	320
営業利益	10	17	17

営業利益:分譲マンション販売増

LSI事業 (単位:億円)

	2002年度 実績	2003年度 前回(9/4)	2003年度 今回
売上高	341	420	420
営業利益	12	38	50

営業利益:デジタル家電向け製品販売増、コスト削減



JFEホールディングス
2003年度 連結業績見通し



2003年度業績見通し(対前回)

(単位:億円)

	前回(9/4)見通し		今回見通し		増減	
	上期	年間	上期実	年間	上期	年間
売上高	10,850	23,800	11,203	24,300	353	500
営業利益	1,000	2,400	1,099	2,450	99	50
営業外損益	220	400	171	350	49	50
経常利益	780	2,000	927	2,100	147	100
特別損益	170	400	154	400	16	0
当期利益	330	900	450	950	120	50



連結売上高・営業利益(対前回)

(単位:億円)

	前回(9/4)見通し		今回見通し		増 減	
	上期	年間	上期実	年間	上期	年間
鉄 鋼 事 業	9,650	20,000	10,042	20,500	392	500
エンジニアリング事業	1,100	3,500	1,037	3,500	63	0
都市開発事業	110	320	90	320	20	0
L S I 事業	200	420	198	420	2	0
消去又は全社	210	440	164	440	46	0
売 上 高	10,850	23,800	11,203	24,300	353	500
鉄 鋼 事 業	1,070	2,300	1,146	2,350	76	50
エンジニアリング事業	90	50	73	50	17	0
都市開発事業	4	17	5	17	1	0
L S I 事業	20	38	23	50	3	12
消去又は全社	4	5	2	17	2	12
営 業 利 益	1,000	2,400	1,099	2,450	99	50



2003年度業績見通し(対前年度)

(単位:億円)

	2002年度実績		2003年度見通し		増減	
	上期	年間	上期実	年間	上期	年間
売上高	11,322	24,268	11,203	24,300	119	32
営業利益	500	1,468	1,099	2,450	599	982
営業外損益	238	422	171	350	67	72
経常利益	262	1,046	927	2,100	665	1,054
特別損益	93	785	154	400	61	385
当期利益	176	159	450	950	274	791



連結売上高・営業利益(対前年度)

(単位:億円)

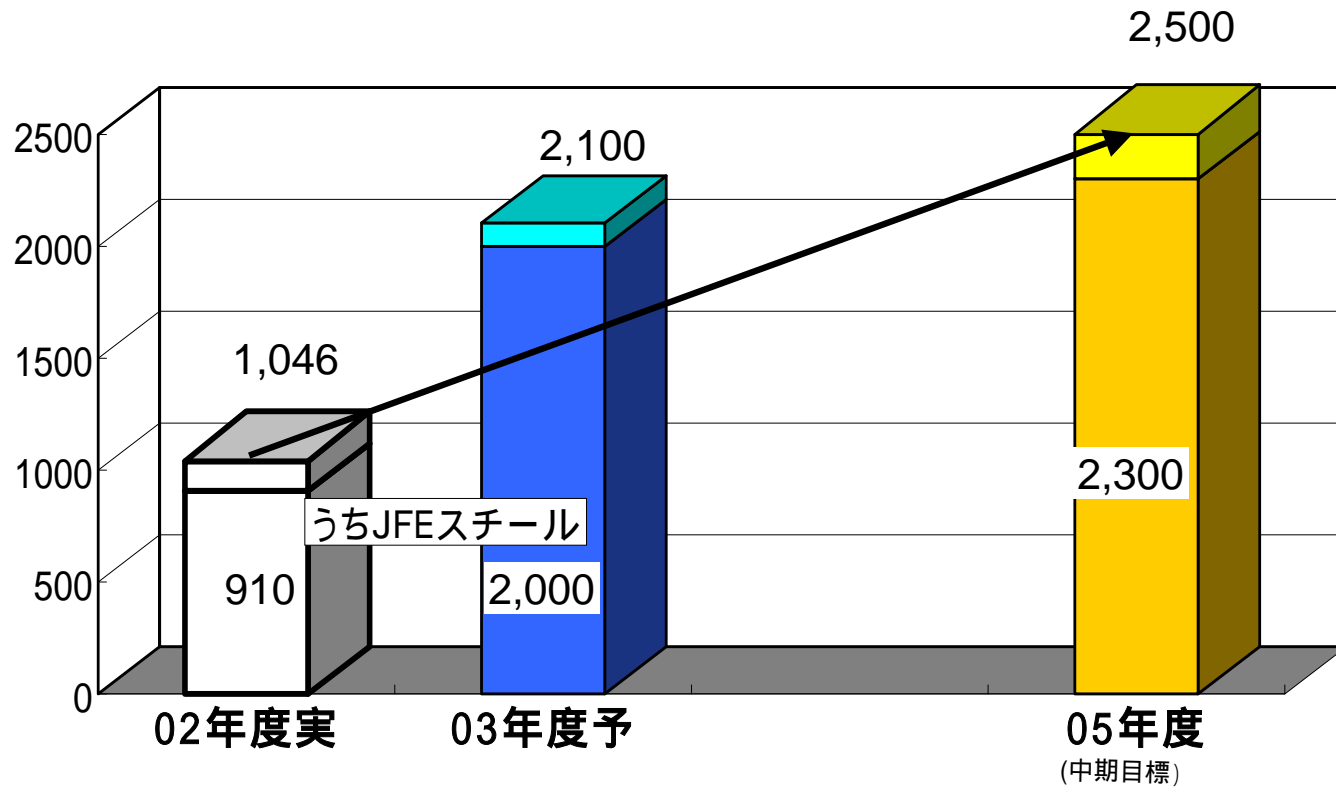
	2002年度実績(注)		2003年度見通し		増減	
	上期	年間	上期実	年間	上期	年間
鉄鋼事業	9,389	19,774	10,042	20,500	653	726
エンジニアリング事業	1,964	4,573	1,037	3,500	927	1,073
都市開発事業	111	308	90	320	21	12
L S I 事業	183	341	198	420	15	79
消去又は全社	326	729	164	440	162	289
売上高	11,322	24,268	11,203	24,300	119	32
鉄鋼事業	470	1,329	1,146	2,350	676	1,021
エンジニアリング事業	33	128	73	50	106	78
都市開発事業	2	10	5	17	3	7
L S I 事業	8	12	23	50	15	38
消去又は全社	14	12	2	17	12	5
営業利益	500	1,468	1,099	2,450	599	982

(注)2003年度のセグメント区分(事業会社別への再編後ベース)に組替えている



2003年度 連結経常利益

(単位: 億円)





2003年度 特別損益と当期損益

	(単位:億円)	
	前回(9/4)	今回
経常利益	2,000	2,100
特別損益	400	400
特別退職金	経常費用へ	経常費用へ
退職給付移行差額	220	220
資産処分等	180	180
税引前当期利益	1,600	1,700
法人税等	700	750
当期利益	900	950



2004/3末 連結株主資本

(単位:億円)

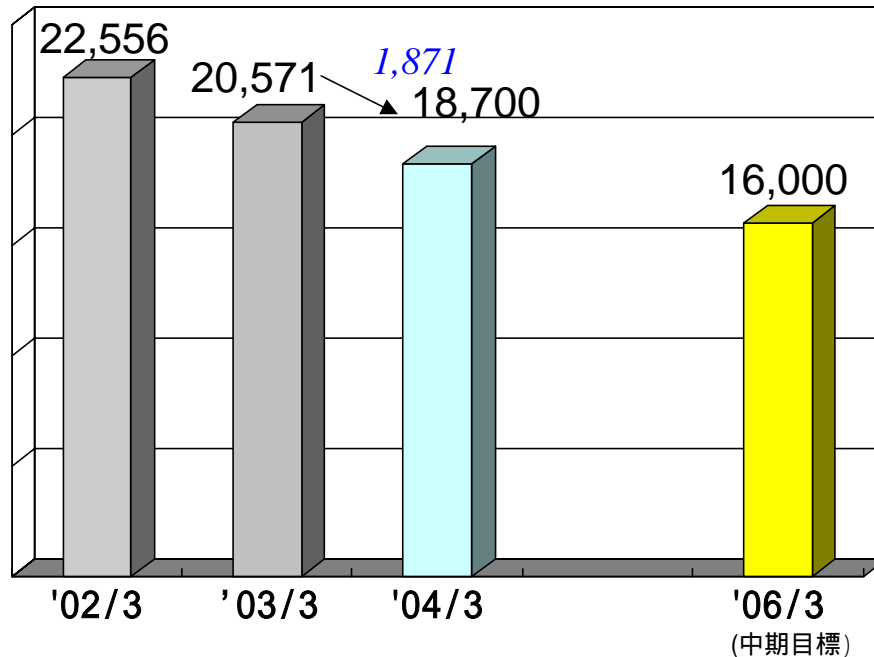
	03/3末	04/3末	差	
資本金	1,000	1,000	0	
資本剰余金	5,810	5,954	144	株式交換
				連結欠損金の解消
利益剰余金	481	379	+860	{ 当期利益 950 { 期末配当 86
その他	383	133	+250	
株主資本合計	5,945	7,200	+1,255	



2003年度C/F と 04/3借入金・社債

(単位:億円)

経常利益	2,100	}	フリーキャッシュフロー	2,000
減価償却費	1,880		配当支払他	129
設備投資(支払ベース)	1,220		ネットキャッシュフロー	1,871
運転資産増減等	760			



終了